

令和4年度 乙訓圏域障がい者自立支援協議会

喀痰吸引等研修プロジェクト 活動報告(案)

1 設置の目的、役割等

喀痰吸引等研修プロジェクトは、平成24年4月「介護職員等による喀痰吸引等の実施のための制度」によって、乙訓圏域での「介護職員等による喀痰吸引等研修<第3号研修>」を実施することを目的としています。

このプロジェクトは、平成24年度に乙訓圏域障がい者自立支援協議会「医療的ケア」委員会のプロジェクトとして設置しています。

喀痰吸引等を必要とされる人の地域生活を支えるため、担い手となる人材を確保・育成していくことを目的、役割としています。

2 昨年度までの経過

平成24年度の「喀痰吸引等制度」制度化から「第3号研修」が乙訓圏域での研修を継続可能とするため「医療的ケア」委員会で協議を行い、進めてきました。

実施は京都府の指定登録研修機関となる社会福祉法人乙訓福祉会に乙訓圏域障がい者自立支援協議会が要請し、登録研修機関をバックアップする態勢で研修を実施しています。

平成24年9月以降の「第3号研修」について以下のとおり実施しました。

- ・平成24年度～令和4年度 受講者数合計：~~306名~~→**316名**
乙訓圏域事業所所属：155名 圏域外事業所所属：161名

3 今年度の取り組み状況

第1回 令和4年6月16日(木)

- 1) 令和2年度 喀痰吸引等研修実施に向けての確認

第2回 令和4年7月28日(木)

- 1) 研修開催日時、研修体制及び講師依頼者の確認と周知方法の確認
- 2) 役割と進行の確認
- 3) 詳細は関係者へメールで連絡調整

第3回 令和4年10月13日(木)

- 1) 研修受講者数の確定、役割と進行の調整
- 2) 研修の最終確認
- 3) 詳細は関係者へメールで連絡調整

第4回 令和4年12月15日(木)

- 1) 研修報告とまとめ

4 今年度の活動

(1) 令和4年度「第3号研修」の実施

① 研修実施日程

令和4年11月19日(土) 9:30～17:00(講義)(筆記試験)

11月20日(日) 10:00～12:00(シミュレータ演習)

② 研修実施場所

両日とも、社会福祉法人乙訓福祉会 乙訓の里で実施

③ 研修受講者数

19名(乙訓圏域事業所：10名 その他京都市等事業所：9名)

《今年度の受講者動向》

基本研修受講のみ … 3名 実地研修受講者数 … 16名

<資料1>

※筆記再試験の実施について

筆記試験で2名の方が再試験となりましたが、2名の方とも合格されました。

実施日 令和4年11月20日(日)

実施場所 乙訓福祉会 乙訓の里相談室

対象者 2名

(2) まとめ

本年度も昨年同様、コロナウイルス感染拡大防止のため「重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義」はWEB講義とし、レポートの提出を義務付けました。

医療的ケアを福祉職が実践するために、身に付けておかなければならない専門性について話していただきました。

講義については亀井あや子看護師に「喀痰吸引の講義」、玉川能子看護師に「健康状態の把握・経管栄養の講義」をお願いしました。

お二人とも看護職としての豊富な経験をもとに、吸引器等の喀痰吸引に使用する器具を使い、シミュレータ演習の予備知識やポイントを解りやすく丁寧に講義していただきました。また、看護現場での実際の事例を紹介しつつ、医療的ケアのポイントや介護職と医療職との連携について講義していただきました。

20日のシミュレータ演習は「乙訓の里」で受講者19名を1階と2回に分けて実施しました。